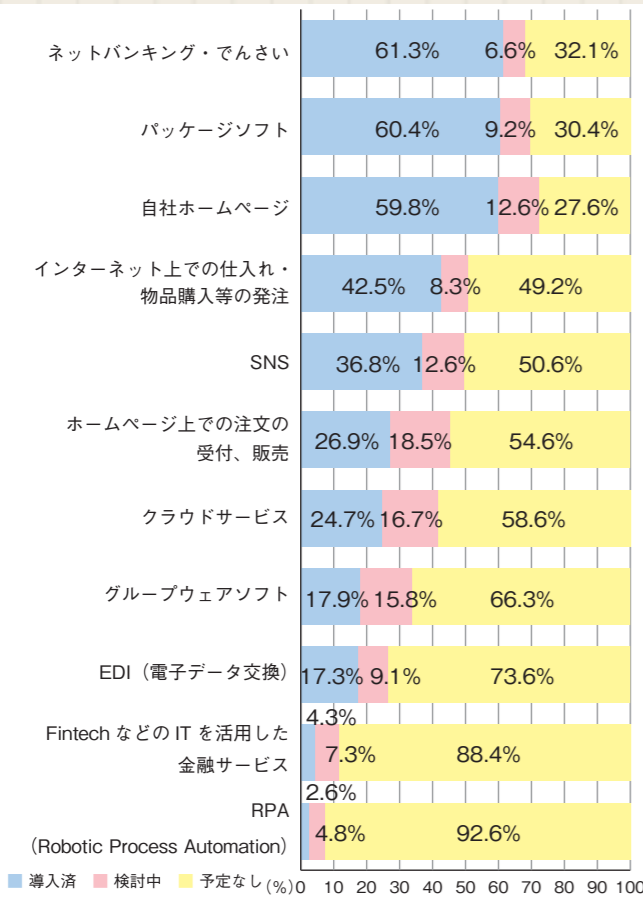


【グラフ3】IT関連サービスの活用状況



導入済のIT関連サービス等については、「ネットバンキング・でんさい」が(61.3%)、経理・販売・顧客管理のための「パッケージソフト」(60.4%)、「自社ホームページ」(59.8%)が上位を占めた【グラフ3】。特に「自社ホームページ」の開設については、従業員数5人以下では、導入済が50.8%

「自社ホームページ開設は6割従業員5人以下企業では半数にとどまる」

《関連サービスの活用状況》

IT導入の際の主な課題については、「投資費用(イニシャル・ランニング含む)が高い」の36.7%が最も多く、「費用対効果が分かりにくい」(31.1%)、「IT担当人材の不足」(29.5%)がこれに続いた。

「コスト懸念」と「IT人材不足」により、導入足踏み

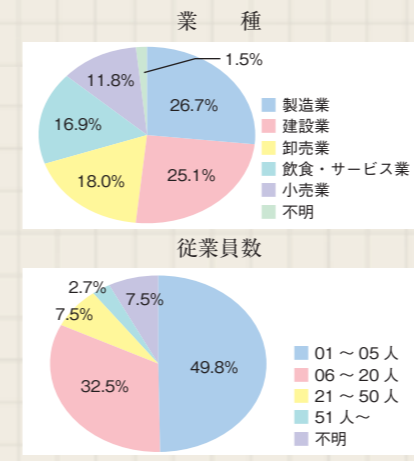
《IT導入の課題》

にとどまる結果となった。

# 調査レポート Part.1

## IT導入・活用の実態に関する調査

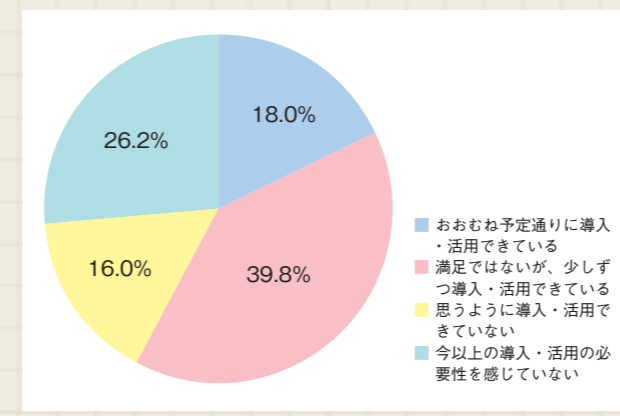
～積極的に生産性向上に取り組む企業はIT導入・活用にも前向きな傾向～



《調査概要》  
 ○期間 平成30年7月31日(火)～8月20日(月)  
 ○方法 FAXによる送付、回収  
 ○対象 福井商工会議所会員企業の内小規模な事業所を中心として2,000社を抽出  
 ○回収数 255社(回収率 12.75%)

《調査目的》  
 会員企業のIT導入・活用の実態を把握するため、アンケート調査を実施。当所事業の立案や個別の相談対応への活用を目的とする。調査結果の詳細は福井商工会議所HPをご覧ください。

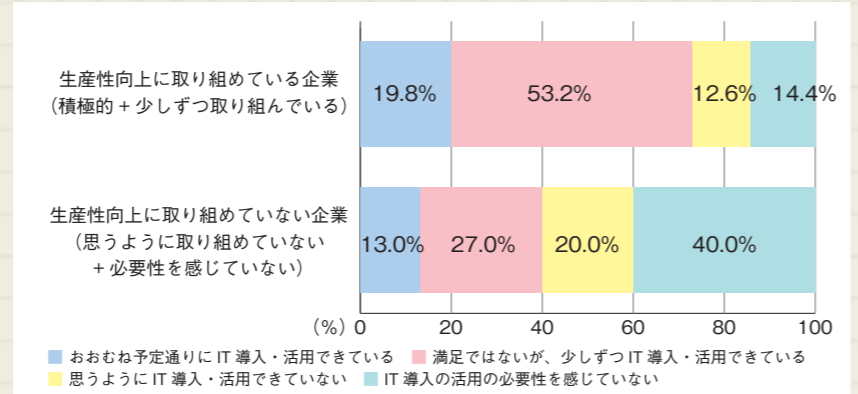
【グラフ1】IT導入・活用の進捗状況



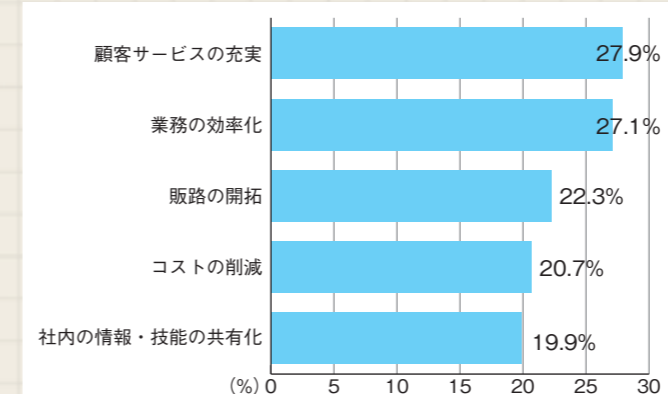
「おおむね予定通りに導入・活用ができている」とした企業は18.0%にとどまり、「満足ではないが、少しずつ導入・活用できている」(39.8%)、「思うように導入・活用できていない」(16.0%)と、IT化への取組みや検討に前向きではあるものの、何らかの課題を抱えていると思われる企業の割合が半数を超える結果となった。【グラフ1】

《IT導入・活用の進捗状況》  
 導入・活用に際し、何らかの課題を抱える企業が半数を超える

【グラフ4】『生産性向上』に向けた取り組み状況とIT導入進捗状況との関連



【グラフ2】IT導入・活用に取り組む主な目的 (回答上位5項目)



「顧客サービス充実」(27.9%)、「業務効率化」(27.1%)が3割近くとなり、「販路開拓」(22.3%)がこれに続いた【グラフ2】。BtoB業種(製造、建設、卸売)では「業務効率化」が、BtoC業種(小売、飲食・サービス)では「顧客サービス充実」を挙げる回答が目立った。

《導入・活用に取り組む目的》  
 BtoB業種では「業務効率化」、BtoC業種では「顧客サービス充実」が一番の目的

【お問い合わせ先】  
 福井商工会議所 経営支援・人材育成課  
 TEL 0776(33)8283

課題の整理と対策の手順を一緒に考えます！  
**IT活用無料相談会**  
 毎月第3火曜日 13:30～15:30  
 (10月は10/16(火))  
 福井商工会議所2F  
 ●ITエキスパートが相談受付  
 ●1社あたり40分程度  
 お問い合わせは上記まで